

鹿児島空港将来ビジョン【骨子案】

第1章 ビジョン策定の趣旨

- (1) ビジョン策定の趣旨 (2) ビジョンの位置付け

第2章 鹿児島空港の現状と空港・航空業界を取り巻く環境変化

- (1) 鹿児島空港の現状
(2) 空港・航空業界を取り巻く環境変化
- ①航空技術の革新と新たな航空需要
 - ②交流人口の拡大と訪日外国人観光客の増加
 - ③空港と地域間競争
 - ④労働力人口の減少と航空産業・空港経営
 - ⑤空港に求められる多面的役割

第3章 鹿児島空港の将来像

<コンセプト> 『○○○○○』

第4章 施策展開の方向性

- (1) 訪日外国人観光客の需要獲得に向けた戦略の推進
- ・ 戦略的なエアポートセールスの展開
 - ・ 離島航空路線の充実と離島観光の振興
 - ・ 広域観光の促進による空港利用者の獲得
- (2) 新たな航空需要に対応した施設・体制整備
- ・ LCC/リージョナルジェット/ビジネスジェット向けの受入体制整備
 - ・ 駐機スポット及びPBB等の運用改善及び整備
- (3) 鹿児島空港の魅力を増す機能の強化・充実
- ・ 利用者の利便性向上に向けた取組
 - ・ 航空会社の効率的運用に向けた取組
 - ・ 空港間競争のための差別化に向けた取組
- (4) 地域における多面的な「拠点性」向上
- ・ 航空会社の拠点空港機能の向上
 - ・ 輸出入・物流機能の向上
 - ・ 災害対応機能の向上
 - ・ 「地域の拠点性」に対する県民の理解促進

第5章 鹿児島空港将来ビジョンの実現に向けて

(各主体の役割, 推進体制 等)